

救急車を上手に 使いましょう



大和市イベントキャラクター ヤマトン&ハートン

救急車は限りある資源です。病気やけがで、救急車が必要かどうか判断に迷うことがあります。

そんな時に備えて、参考にいただければ幸いです。

※カラー版（保存版）は大和市のホームページ上で公開しています。

大和市ホームページ

<https://www.city.yamato.lg.jp>

令和4年7月作成



大和市消防本部

救急車を呼ぶ前に、知っておいてほしいこと

1. 相談できるところ

○ かかりつけ医を持ちましょう

まずはかかりつけ医を持ち、その医師に相談しましょう。これまでにかかった病気や飲んでいる薬のこと等を、普段から相談しておきましょう。

○ 救急相談窓口を活用しましょう

夜間や祝日等で、かかりつけ医に相談できない場合、救急車を呼んだほうがいいのか、どこに行けばいいのか、迷ったときは相談窓口（P8参照）を活用してください。

2. 救急車で運ばれたときの診察

救急車で運ばれても、優先的に診察されるわけではなく、症状によっては、他の外来患者と同様に受付順で診察されます。

3. 医療機関までの移動

できるだけ家族や友人等、身近にいる人に依頼してください。
患者等搬送事業者（下記参照）や民間救急の救急車等、緊急性を必要としない傷病者を搬送するサービス（有料）もあります。

患者等搬送事業者

（消防本部が認定した介護タクシー事業者です）

《ストレッチャー・車椅子兼用》

市内業者5社

《車椅子専用》

市内業者1社

患者等搬送事業者一覧
ページQRコード



4. 応急手当を学ぶ

現場にいる人が、応急手当をしてください。
あなたの大切な人や、目の前の傷病者に、応急手当ができるよう、
応急手当の知識と技術を学んでおきましょう。

消防本部では心肺蘇生法やAEDの取り扱い等について
救命講習会を行っています。（**無料**）



※1

救命講習会ホーム
ページQRコード



大和市
イベントキャラクター
ヤマトン

お問い合わせは、救急救命課 電話046(260)5751へ。
右記QRコードから大和市消防本部のホームページ救命講習欄をご覧ください。

おしえて！大和市救急隊
Q & A

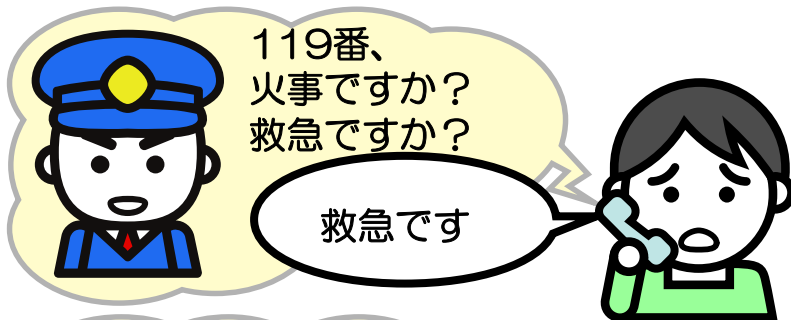
Q. 応急手当をしたことで、法的責任を問われませんか？（症状が悪くなった場合）

A. 応急手当が必要だと判断された場合は、勇気をもって手当を行ってください。善意で行った応急手当について、結果責任は問われることはないと考えられています。
（刑法第37条の「緊急避難」及び民法第698条の「緊急事務管理」の規定より）

救急車の呼び方

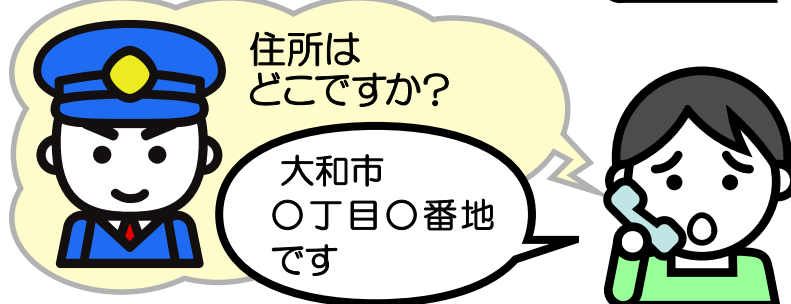
119番通報をすると、指令課員が救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。
緊急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車が出動します。

あわてず、ゆっくりと答えてください。



1 救急であることを伝える

119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください。



2 救急車に来てほしい住所を伝える

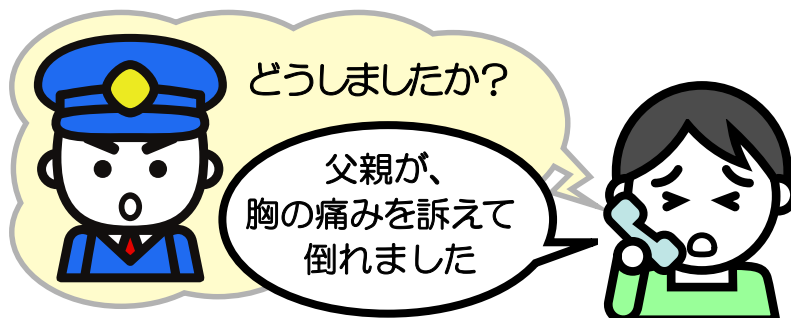
住所は、必ず、市町村名から伝えてください。

住所が分からない時は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものや、近くの電柱（東京電力が管理する）を探して、電柱の管理番号を伝えることで、指令課員が位置を特定することができます。

【管理番号例】



詳しい内容のお問い合わせは、
指令課 046-260-5772 まで



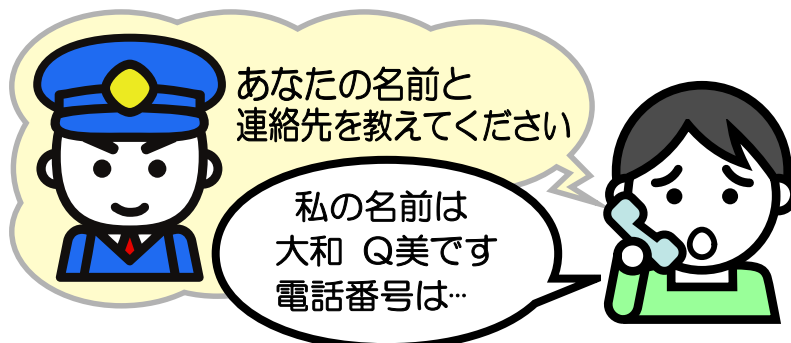
3 具合の悪い方の症状を伝える

最初に、誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください。
また、分かる範囲で意識、呼吸の有無等を伝えてください。



4 具合の悪い方の年齢を伝える

具合の悪い方の年齢を伝えてください。
分からない時は、「60代」のようにおおよそでかまいませんので伝えてください。



5 あなたのお名前と連絡先を伝える

あなたのお名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。
場所が不明な時などに、問い合わせる場合があります。

※上記に示したものは一般的な聞き取り方です。

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番通報をしてください！
重大な病気やけがの可能性あります。

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

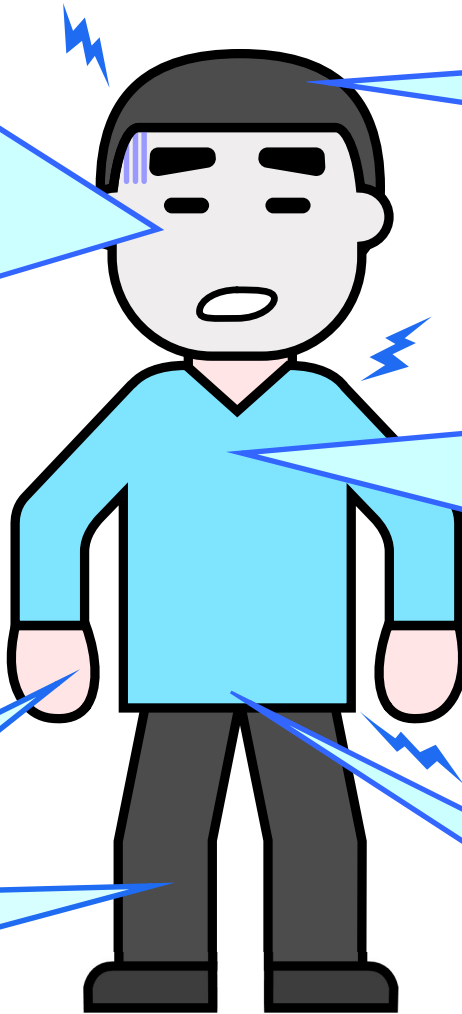
- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある



意識の障害

- 意識がない（返事がない）又はおかしい（もうろうとしている）
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識が戻らない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



吐き気

冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどに詰まらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない



事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水に溺れている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

ためらわず救急車を呼んでほしい症状 : 小児 (15歳未満)

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番通報をしてください！
重大な病気やけがの可能性がります。

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血が止まらない、意識がない、けいれんがある

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- 便に血が混じっている

手足

- 手足が硬直している



意識の障害

- 意識がない (返事がない) 又はおかしい (もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識が戻らない

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

事故

- 交通事故にあった (強い衝撃を受けた)
- 水に溺れている
- 高所から転落

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

救急を呼ぶとき、呼んだ後に、必要なこと

救急車を呼ぶときの番号は「**119番**」です。

大和市
イベントキャラクター
ヤマトン ※2

救える命を救うためには、**応急手当**が重要です。
応急手当が必要な場合は、消防本部から電話で指示されます。



大和市では
救急車の平均到着時間
およそ8分



反応（意識）と
呼吸の両方なければ
胸骨圧迫
を行きましょう。



応急手当をする以外にも人手がある場合は、**救急車のサイレンが聞こえたら案内に出ると**到着が早くなります。



こちらです!

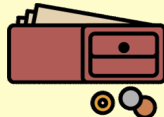


サイレンについて

救急車や消防車は、赤色灯をつけ、サイレンを鳴らして走行するように義務付けられています。「サイレンを鳴らさないでほしい!」という方がいますが、鳴らさないで緊急走行することはできません。現場の近くへ行き、場所が確認できればサイレンを止めますのでご理解ください。

救急車を呼んだら、**こんな物を用意しておく**と便利です。

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬（おくすり手帳）



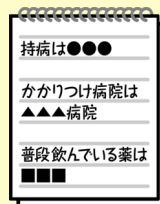
- （乳幼児の場合）
- 母子健康手帳
 - 紙おむつ
 - ほ乳瓶
 - タオル



救急車が来たら、**こんなことを伝えて下さい。**

- 事故や具合が悪くなった状況
- 具合が悪い方の情報（持病、かかりつけ医、普段飲んでいる薬、医師の指示など）
- 応急手当を行った場合は、その内容
- 事故を目撃した場合は、その状況

* 持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日常からメモにまとめておくとう便利です。



♡あったらいい♡

救急医療情報キット



※3

大和市では市内在住の各世帯に配布しています。
詳しい内容のお問い合わせは、医療健診課まで。

☎046-260-5661

おしえて!大和市救急隊
Q & A

Q. 救急車は、サイレンを鳴らしているのに、ゆっくり走っているのはなぜですか?

A. 救急車は車両重量が重いので、道路のわずかなくぼみでも、大きく振動します。その振動で傷病者の症状を悪化させないように、ゆっくりと走行することがあります。

救命処置の流れ（心肺蘇生法とAEDの使用法）

心肺蘇生法

反応を確認する

・肩を軽くたたきながら耳元で呼びかける。



反応あり
傷病者の訴えを聞き、必要な応急手当を行います。

反応なし ↓

助けを呼ぶ

・大きな声で助けを求めます。

119番通報とAED依頼

・協力者が来たら119番通報とAEDを依頼します。

※ 救助者が一人の場合は、自ら119番通報します。



呼吸の確認

・10秒以内で傷病者の胸や腹部の動きをみて、普段どおりの呼吸をしているか判断します。



普段どおりの呼吸あり
気道確保、応援、救急隊を待つ。

呼吸なし ↓

胸骨圧迫

・胸の真ん中を重ねた両手で圧迫します。

深さ 成人 約5cm沈むまで
小児 胸の厚さの3分の1
リズム 100～120回以上/分

圧迫と圧迫の間は力を抜きます



・人工呼吸ができない、またはためられる場合は胸骨圧迫のみを続けます。

人工呼吸

・気道確保した後、2回息を吹き込みます。
・人工呼吸をする場合は、胸骨圧迫30回＋人工呼吸2回を繰り返す。

AEDが到着したら、右記のとおり、AEDを使用します

救急隊に引き継ぐか、または傷病者が目を開けたり、普段通りの呼吸が出現するまで心肺蘇生法を続けます。

AEDの使用法

電源を入れる

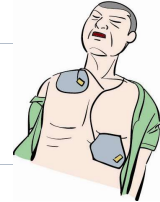


・音声ガイダンスに従ってください。
・救助者が2人以上いる場合はできるだけ心肺蘇生法を中断することなくAEDを使用してください。



電極パッドを貼り付ける

・傷病者の服をぬがし、胸をはだけ電極パッドを素肌に貼り付けます。



傷病者の体に触れずに待つ

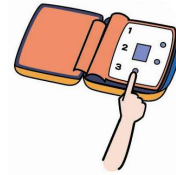
・AEDが自動的に、電気ショックが必要か判断します。（心電図の解析）
・この間は、傷病者の体に触れないでください。



『ショックが必要です。』などのメッセージが流れたら

電気ショックのボタンを押します

・AEDが充電を開始。充電が完了するとボタンが点滅するなどの合図があります。
・だれも傷病者に触れていないことを確認し、ボタンを押します。



ショックを終了したら直ちに

心肺蘇生法の再開



・心肺蘇生法を実施します。
・AEDは2分間隔で心電図の解析をしますので、電極パッドははがさず、電源も入れたままにしてください。

反応と呼吸がない場合はただちに心肺蘇生法をしてください。

『ショックは不要です。患者に触れても大丈夫です。』などのメッセージが流れたら

・コロナ禍での心肺蘇生時の注意事項

- 1.すべての傷病者が感染の疑いがあるものとして対応してください。
- 2.成人の心肺蘇生法では、人工呼吸を行わずに胸骨圧迫とAEDによる除細動を実施する。
- 3.子どもの心停止に対しては、講習を受けて人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合には、人工呼吸も実施する（子どもの心停止は呼吸障害を原因とすることが多く、人工呼吸の必要性が高い）。
- 4.反応を確認する際は、顔を近づけすぎないように耳に向かって呼びかけてください。
- 5.傷病者がマスクをしていなければ、胸骨圧迫開始前にハンカチやタオル等で傷病者の鼻と口を覆ってください。

電話相談窓口・救急医療機関

やまと24時間健康相談 ☎0120-244-810

・けがや病気について、応急処置、受診すべき診療科などの相談を受けられます。
(看護師、必要によっては医師等が対応)

・必要に応じた当番病院をご紹介します。(365日24時間対応・大和市民限定)

神奈川県救急医療情報システム <https://www.pref.kanagawa.jp>

・インターネットで、診察可能な医療機関を検索できます。

かながわ小児救急ダイヤル ☎#8000 短縮ダイヤルを利用できない場合は 045-663-9181

・お子さんの急な病気で判断に迷ったときの電話相談です。(365日、18時～翌8時まで対応)

日本小児科学会「こどもの救急」 <http://www.kodomo-qq.jp/>

・インターネットで、お子さんの症状に応じた対応方法を知ることができます。

救急車受診アプリ
「Q助」QRコード



全国版救急受診アプリ(総務省消防庁監修)

・急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと緊急度に応じた必要な対応が表示されます。右記QRコードからダウンロードすることができ、アプリを使用するための通信料はご利用者の負担になります。

大和市消防本部・消防署 ☎046-261-1119 (代表)

・救急車を呼ぶべきか判断に迷ったときは、お問い合わせください。

大和市地域医療センター休日夜間急患診療所 ☎046-263-6800

内科・小児科 平日・土曜日 19時50分～22時45分

(受付時間) 日曜日・祝日 8時50分～11時45分、13時50分～16時45分、19時50分～22時45分

大和市歯科医師会 大和休日歯科診療所 ☎046-263-4107

歯科 日曜日・祝日、年末年始 9時～12時、13時30分～16時

(受付は終了の30分前まで)

二次救急医療体制

内科の重症患者の診療は、病院群輪番制により当番病院が行います。

診療時間は以下のとおりです。

月曜日～金曜日 17時～翌日8時

土曜日 13時～翌日8時

日曜日・祝日、年末年始 8時～翌日8時

小児科の重症患者の診療は、大和市立病院にて365日24時間対応します。

小児一次救急については、大和市地域医療センターで対応します。

※当番病院など、休日夜間の救急医療体制につきましては、右記QRコードからご覧ください。

内科・小児科 休日夜間の
救急医療体制QRコード



おしえて!大和市救急隊
Q & A

Q すぐに医療機関に搬送してくれないのは、なぜですか?

A. 救急隊は、傷病者(病気やけが等をした人)の自覚症状、身体所見、脈拍、血圧等の観察をし、必要な応急処置を行います。傷病者の状態を考慮して病院を選び、収容を依頼します。



《参考・資料提供》 総務省消防庁

《発行・編集・お問い合わせ》 大和市消防本部救急救命課 電話046(260)5751

《イラストレーション》 荒川 広美 Arakawa Hiromi 表紙 ※1～4